



ぼくの夢・わたしの夢

102

花やさんになりたいな



日置小学校1年
入江 祐加

わたしは、大きくなったら花やさんになりたいです。なぜ花やさんになりたいかというと、きれいな花やいろいろな花があるとすてきだからです。おかあさんから、「花やさんは、あさ早くてたいへんなしごとよ。」とききました。でも、わたしはがんばってやろうとおもいます。

ツプをそだてています。チューリップにもまい水をあげています。なにいろの花がさくかたのしみです。もしわたしが花やさんになったら、いつもおへやにたくさんのお花をかざってきれいにしたいです。そして、みんなにもたくさんお花をかいにきてもらって、どのおうちもきれいにかざってほしいです。たねもまいて、かれないようにそだててほしいです。きつときれいな花がたくさんさくとおもいます。

せかい中が、きれいな花でいっぱいになったら、とてもあかるくなるとおもいます。そしたらわたしは、とってもうれしいです。

こちら119

防ごう! 山火事

温暖化 防ごう森林 守ろう火から

(山火事予防運動統一標語)

山火事は、春先に多く発生しています。この時期は、雨が少なく空気が乾燥し、突然強風の吹くことがあります。

山火事を起こさないために、次のことを守りましょう。

- 枯草等のある火災が起りやすい場所では、たき火をしないこと。
- たき火の場所を離れるときは、完全に消火すること。
- 強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと。
- 休耕田の枯草を焼却するときは、小分けにして行うこと。
- 火入れは町の許可を必ず受けること。
- たばこの吸殻は、必ず消し投げ捨てないこと。

長門地区西消防署
☎ 32-1230
火災時の問合せ
☎ 22-1414



日置俳壇

〈兼題 若草〉

〈雑詠〉

立ち昇る陽に若草の萌ゆる彩
窪田 由来
若草の萌え出で平野のどかな
末永奈美子
若草や眩しく光る赤瓦
松岡ヨシ子
若草の葉先をぬらす程の雨
富田佳津美
若草に大地の息吹き見ており
宮本 司
若草や牛あちこちに声放つ
柚花 岩門
若草や猿の親子の毛づくろい
西村亥子代
果樹園の若葉に鶏放し飼
白石 敏江

蒲公英の絮旅立ちの風を待ち
宮本 司
利休忌や使いこみたる秋茶碗
窪田 由来
釣糸を遊ばせている春の潮
松岡ヨシ子
春一番家と巨木を倒しゆく
柚花 岩門
春の潮奇岩くぐりし遊覧船
西村亥子代
雛飾るテレビの画像娘ら遠し
白石 敏江
身を反らし孫が目で追う春の鳥
末永奈美子
寺詣り春泥つきし靴並ぶ
木村 一路